

第26期第3回理事会議事録

日時：5月22日 18時00分—21時00分

場所：気象庁 気象庁第1会議室（5階）

出席者：浅井 小倉 竹内 村山 藤谷 木田 村上
青木 安富 松原 安成 佐藤 中村
二宮 田中 武田 山岸 佐橋 植村 廣田
門脇 石島 関口 多田 オブザーバー 住

議事

A. 報告事項

1. 各委員会報告

「庶務」

- ・学会に寄贈された図書について報告された。

「会計」

- ・2月分の収支状況が説明された。
- ・1990年度の会計事務の問題点について、分析と改善策について説明された。

「天気」

- ・5月号の内容と6, 7月号の予定が紹介された。

「気象集誌」

- ・「アジアモンスーン特集号」の招待論文（予定）の表題などが紹介された。
- ・気象集誌や気象関連国外雑誌などの論文投稿状況について過去10年間の推移が紹介された。

「通信メディア」

- ・4月の着件数（154件）と内容の報告があった。

「講演企画」

- ・春季大会参加者に対するアンケート「来年度以降の大会のあり方」が提示された。「天気」6月号にも掲載する。

「IAMAP」

- ・平成5年度開催共同主催国際会議候補として決定したことを日本学術会議事務局学術部情報国際課長から通知を受けた。
- ・会議開催のための組織体制が提示された。

「教育と普及」

- ・1990年度決算報告と1991年度予算案の提出があった。

B. 審議事項

1. 第7回常任理事会の議事録は一部修正の上承認された。
2. 会員の新規加入等について
個人新規加入 12名, 個人退会 6名
団体退会 2 が承認された。
3. 委員会の委員交替について
関係各委員会から委員交替の案が提示されそれぞれ原案どおり承認された。
4. 「大気・海洋相互作用研究連絡会」設立に関して代表世話人住明正会員ほか世話人13名から申し込みがあり審議の結果承認された。
5. 1990年度の事業報告・決算報告についてそれぞれ担当理事から説明があり審議が行われた。また、監事から監査報告が行われた。
6. 1991年度の事業計画案・予算案についてそれぞれ担当理事から説明がありそれぞれ審議が行われた。
7. 話題として
総合計画担当及び庶務担当理事から学会の運営体制について見直しの論議をしたいと提案があり、広範な分野にわたり意見の交換が行われた。今後、この問題についてはさらに議論を深めていくことになった。
8. 1992年度の大会担当について
春季大会担当事務局 気象研究所
秋季大会担当事務局 北海道支部が確認された。
秋季大会は10月7—9日・札幌市教育文化会館の予定